

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
論文指導演習I	1年次春学期 (1セメスター)	2	佐藤祐司
授業概要			
本演習では、オペレーションズ・リサーチの手法の中から一つを選び解説する。また、その手法を、経営に関する現実の問題に適用し、どのような解決方法があるのかについて考えていく。			
授業目標(到達目標)			
手法を理解し、活用できるようになる。			
授業方法			
論文のテーマや手法に関する輪講形式で演習を進める。輪講では、担当者が教材を精読してきた上で、他の学生がその内容をよく理解できるように解説することが求められる。			
成績評価方法・基準			
輪講への取り組みによる。			
教科書・教材・参考文献 等			
演習を進める中で、必要な論文などを適宜指示する。			
質問への対応(オフィスアワー等)			
オフィスアワーにて対応する(月曜日・5時限)。			
授業計画			
	項目	内容	
1	手法の修得	テーマの選定と基礎的な論文の読み込み	
2	手法の修得	テーマの選定と基礎的な論文の読み込み	
3	手法の修得	テーマの選定と基礎的な論文の読み込み	
4	手法の修得	テーマの選定と基礎的な論文の読み込み	
5	手法の修得	テーマの選定と基礎的な論文の読み込み	
6	手法の修得	テーマの選定と基礎的な論文の読み込み	
7	手法の修得	テーマの選定と基礎的な論文の読み込み	
8	中間報告	発表、指導	
9	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
10	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
11	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
12	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
13	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
14	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
15	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
日ごろからORIに関する基礎的な文献に接し、その基本的な考え方に馴染むようにすること。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
論文指導演習Ⅱ	1年次秋学期 (2セメスター)	2	佐藤祐司
授業概要			
本演習では、オペレーションズ・リサーチの手法の中から一つを選び解説する。また、その手法を、経営に関する現実の問題に適用し、どのような解決方法があるのかについて考えていく。			
授業目標(到達目標)			
手法を理解し、活用できるようになる。			
授業方法			
論文のテーマや手法に関する輪講形式で演習を進める。輪講では、担当者が教材を精読してきた上で、他の学生がその内容をよく理解できるように解説することが求められる。			
成績評価方法・基準			
輪講への取り組みによる。			
教科書・教材・参考文献 等			
演習を進める中で、必要な論文などを適宜指示する。			
質問への対応(オフィスアワー等)			
オフィスアワーにて対応する(月曜日・5時限)。			
授業計画			
	項目	内容	
1	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
2	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
3	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
4	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
5	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
6	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
7	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
8	中間報告	発表、指導	
9	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
10	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
11	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
12	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
13	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
14	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
15	手法の修得	テーマに関連した論文の読み込み	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
日ごろからORIに関する基礎的な文献に接し、その基本的な考え方に馴染むようにすること。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
論文指導演習Ⅲ	2年次春学期 (3セメスター)	2	佐藤祐司
授業概要			
本演習では、修士論文のテーマに関連する文献を読み込み、修士論文の構成を検討する。論文執筆を進めながら、関連学会での発表も視野に入れ、その準備も並行して進める。演習内で進捗状況確認のための報告を適宜行い、修士論文の完成へとつなげる。			
授業目標(到達目標)			
オペレーションズ・リサーチの手法を経営最適化問題に活用することができるようになる。またその成果を基に、修士論文を作成する。			
授業方法			
輪講と個別の研究指導による。			
成績評価方法・基準			
輪講への取り組みと、作成した論文の完成度による。			
教科書・教材・参考文献 等			
演習を進める中で、適宜必要な論文などを指示する。			
質問への対応(オフィスアワー等)			
オフィスアワーにて対応する(月曜日・5時限)。			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	テーマに関連した論文の読み込みと論文構成の検討	
2	研究指導	テーマに関連した論文の読み込みと論文構成の検討	
3	研究指導	テーマに関連した論文の読み込みと論文構成の検討	
4	研究指導	テーマに関連した論文の読み込みと論文構成の検討	
5	研究指導	テーマに関連した論文の読み込みと論文構成の検討	
6	研究指導	テーマに関連した論文の読み込みと論文構成の検討	
7	研究指導	テーマに関連した論文の読み込みと論文構成の検討	
8	中間報告	発表、指導	
9	研究指導	論文執筆と関連学会での発表準備	
10	研究指導	論文執筆と関連学会での発表準備	
11	研究指導	論文執筆と関連学会での発表準備	
12	研究指導	論文執筆と関連学会での発表準備	
13	研究指導	論文執筆と関連学会での発表準備	
14	研究指導	論文執筆と関連学会での発表準備	
15	研究指導	論文執筆と関連学会での発表準備	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
日ごろからORIに関する基礎的な文献に接し、その基本的な考え方に馴染むようにすること。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
論文指導演習Ⅳ	2年次秋学期 (4セメスター)	2	佐藤祐司
授業概要			
本演習では、修士論文のテーマに関連する文献を読み込み、修士論文の構成を検討する。論文執筆を進めながら、関連学会での発表も視野に入れ、その準備も並行して進める。演習内で進捗状況確認のための報告を適宜行い、修士論文の完成へとつなげる。			
授業目標(到達目標)			
オペレーションズ・リサーチの手法を経営最適化問題に活用することができるようになる。またその成果を基に、修士論文を作成する。			
授業方法			
輪講と個別の研究指導による。			
成績評価方法・基準			
輪講への取り組みと、作成した論文の完成度による。			
教科書・教材・参考文献 等			
演習を進める中で、適宜必要な論文などを指示する。			
質問への対応(オフィスアワー等)			
オフィスアワーにて対応する(月曜日・5時限)。			
授業計画			
	項目	内容	
1	論文指導	論文執筆と関連学会での発表	
2	論文指導	論文執筆と関連学会での発表	
3	論文指導	論文執筆と関連学会での発表	
4	論文指導	論文執筆と関連学会での発表	
5	論文指導	論文執筆と関連学会での発表	
6	論文指導	論文執筆とその進捗報告	
7	論文指導	論文執筆とその進捗報告	
8	論文指導	論文執筆とその進捗報告	
9	論文指導	論文執筆とその進捗報告	
10	論文指導	論文執筆とその進捗報告	
11	論文指導	論文の仕上げと中間報告会、及びゼミ内での発表	
12	論文指導	論文の仕上げと中間報告会、及びゼミ内での発表	
13	論文指導	論文の仕上げと中間報告会、及びゼミ内での発表	
14	論文指導	論文の仕上げと中間報告会、及びゼミ内での発表	
15	論文指導	論文の仕上げと中間報告会、及びゼミ内での発表	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
広く浅く知識を身につけるのではなく、狭くても構わないので深く理解することを目指すこと。			